消化器・総合外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では以下の臨床研究を実施しております． 手術前の説明時に， 切除標本の医学研究への使用にご協力を同意していただきました内容に則して適正に実施致します． この研究に関するお問い合せなどがありましたら，以下の「問い合わせ先」へご照会ください．

［研究課題名］直腸神経内分泌腫瘍におけるリンパ節転移，遠隔転移のリスク因子の検討
［研究機関］ 奈良県立医科大学附属病院　消化器・総合外科
［研究承認］ 当大学の医の倫理審査委員会での審査を経て学長より許可されました．
［研究実施期間］ 2028 年 7 月 31 日までを予定しております．
［研究代表者］ 岩佐　陽介（消化器・総合外科）
［利益相反］ 本研究に携わるすべての研究者はいかなる利益相反も有していません．
［研究の目的］本研究は，直腸神経内分泌腫瘍患者さんの転移，予後に関わる因子を検討することを目的とします．
［研究の意義］
　直腸の神経内分泌腫瘍（neuroendocrine tumor：NET）は直腸の内分泌細胞から発生する腫瘍であり，比較的まれな腫瘍です．悪性度（腫瘍の質の悪さ）は癌と比べるとおとなしいと言われていますが，転移，再発をする可能性のある腫瘍です．診断や治療（病理結果）の過程を調べ，リンパ節転移や他臓器転移をしやすい患者さんを抽出することで直腸 NET 患者さんの今後の治療方針決定の一助になるものと考えます．
［研究の方法］ 直腸 NET 症例の臨床病理学的因子の検討
●対象となる患者さん
1995 年 1 月より 2025 年 12 月までの間に当院で直腸神経内分泌腫瘍に対して何らかの検査・治療を受けられた患者さん．
● 利用する情報
手術時点での以下の情報に加えて，2025 年 12 月までの当院最終受診日、生存情報を診療録から収集いたします．

- 患者情報：手術時年齢，性別，身長，体重，BMI，既往歴，術前併存疾患、術後生存期間，無病生存期間，無再発生存期間，術後再発の有無，再発臓器，再発後治療の有無，種類，死亡原因
- 手術情報：術前画像，切除術式，吻合法，リンパ節郭清度，手術時間，出血量，術後合併症
- 腫瘍情報：腫瘍肉眼型，腫瘍占拠部位，組織型，腫瘍径，臨床的・病理学的リンパ節転移，臨床的・病理学的遠隔転移，病理学的浸潤増殖様式，脈管侵襲，簇出，神経侵襲，核分裂像，免疫染色結果
- 血液検査結果：末梢血WBC数，末梢血リンパ球数，末梢血中血小板数，末梢血Hb値，血清CRP値，血清Alb値，血清AST値，血清ALT値，血清BUN値，血清CRE値，血清TG値，血清Chol値，血清Bil値，血清Na/K/Cl値，血清Ca値，血清Dダイマー値，血清CEA値，血清CA19-9値，

［個人情報の取り扱い］
カルテから， お名前， 住所など， 患者さんを直接同定できる個人情報を削除した上で， 上述の情報のみを残したデータを用いて解析します．

[患者様の負担や利益] 本研究による患者さんの負担や利益は生じません.

＊上記の研究にカルテ情報等を利用することをご了解いただけない場合や, 研究に関する資料閲覧の希望などの問い合わせがありましたら, 下記にご連絡ください. なお, ご了承いただけない場合に何らかの不利益を被ることはありません.

[問い合わせ先]

奈良県橿原市四条町 840

奈良県立医科大学附属病院　　消化器・総合外科　担当医師　岩佐　陽介

電話　0744-22-3051 (内線：2318)　FAX: 0744-24-6866　　e-mail: surg-1@naramed-u.ac.jp